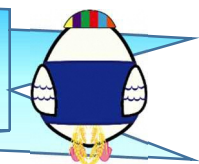




令和7年度 藤枝市立高洲小学校グランドデザイン



【国・県・市の施策】

国：社会に開かれた教育課程
県：「有徳の人」の育成
市：豊かな学びで 笑顔をつなぐ



(大正14年制定)

【校訓】(明治36年制定)

身体健全 (りっぱなからだになれ)
意思堅忍 (しっかりしたきしょうをもて)
感情高尚 (やさしいところをそなえよ)

【学校教育目標】

たりほ かしく すこやかに

校歌(昭和3年制定)の歌い出しにある「垂穂(たりほ)」は、秋になり実って垂れ下がる稲穂のこと。学びが深く、心豊かに成長すれば、他への感謝と素直な気持ちが態度にも表れる。「たりほ」のように優しい心と賢さを備え、すくすくと伸びやかに成長する姿を願う。

【重点目標】

自分らしく がんばってかがやく
～オンリーワンのダイヤモンド～

〔高洲地区の教育を通して育てたい子供の姿〕

人のため 地域のために 自ら行動する子

思いやりの心を持ち 仲間と高め合う子〈共生〉
目標に向かって 自ら考え行動する子〈自立〉
高洲を愛し 高洲で活躍できる子〈地域愛〉

学校経営方針

- ◆子供がまんなか
- ◆授業で人を育てる
- ◆3A(安心・安全・安定)の学校

～楽しくなければ学校じゃない～

高洲すこやか三ヶ条

あいさつをしよう
家庭学習の習慣をつけよう
早寝、早起きを心がけよう

高洲地区

あいさつ子供サミット 共同宣言

私たち高洲地区の子供は、あいさつの大切さを考え、自分から進んで気持ちの良いあいさつをすることを誓います。

一人一人が気持ちの良いあいさつをすることで人と人とのつながりが広がってほしいと願っています。

私たちは、あいさつをこの高洲地区の自慢にします。(R5.9.14)

〔高洲小児童会・高洲南小児童会・高洲中学生徒会〕

- ◎目標を持ってがんばることができる
- ◎自分からあいさつをしている

- 学校が楽しい
- 授業で学習していることがわかる
- 友達と一緒に遊んだり、仲良く活動したりできる

重点

90%



(学習・研修)

学びづくり

仲間づくり

(特別活動)

なっとくするまで
とことんやる子

～?(ハテナ)から始める授業～

自分から 仲間とともに
チャレンジ



みんなで育む

心づくり

(生徒支援)

「みんなで育てる」「話せばわかる」「判断は子供がする」



家庭・地域とともに

高洲地区幼小中一貫教育〔キャッチフレーズ〕

見つけよう夢! 育てよう心! **た か す** の仲間と

～「人」「もの」「こと」との出会いがいっぱい～

高洲中学校区
学校運営協議会

高洲南小・高洲中との交流・連携

前 期

後 期

第1ステージ(4～7月)

つくる



第2ステージ(8～12月)

たかめる



第3ステージ(1～3月)

つなげる

- ◆子供が安心して学べる学校づくり(誰一人取り残さない支援)
(個性に応じた適切な支援、ピア・サポート活動の推進、相談体制の充実、子供の権利・意見の尊重)
- ◆登校支援教室(R6設置)の効果的運営(2年目の成果)
(不登校「0」〈ゼロ〉への挑戦、全ての子供の学校での居場所づくり)
- ◆「観」を変える(新しい時代の学校づくり)
(「教育観」〈子供観・授業観・生徒支援観など〉の転換、「不易流行」「不易」の再考)
- ◆たかす すくすく プログラム(TSP)
(こ幼保園との連携強化、積極的な情報交換・交流、低学年児童への適切な支援)

先生も元気!

働き方改革
チーム対応
不祥事根絶

